

女夫石遺跡発掘調査速報

No.31

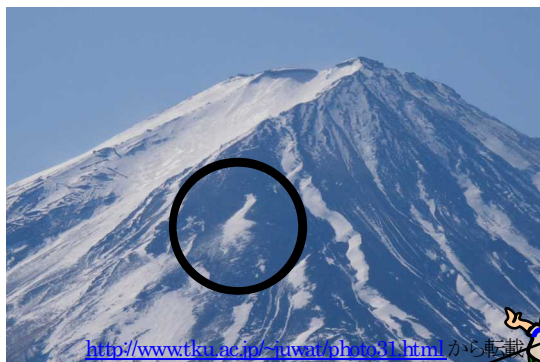
今回は「鳥の小池」の伝説をちょっと紹介します。なんで?と思う方もいるかもしれませんが、女夫石遺跡から西を見てみれば、その答えは分かるはず。視野を広げてみるのも面白いですよ。当たり前の風景も見方を変えればとても楽しいものなのです。

秋分の日に地藏ヶ岳に日が沈む話をNo.27でしました。実は、穂坂の地には鳳凰三山と関係する伝説があるのです。そんなことを紹介しつつ、皆さんを地藏ヶ岳へご案内します!

ところで皆さんは鳳凰三山に登ったことはありますか?とてもいいところですよ!



「カミール3D Ver8.2 Copyright (c) 1994-2004 SUGIMOTO, Tomohiko.」にて作成



<http://www.tku.ac.jp/~nawata/photos/1.html> から転載



これは、富士山にあらわれた「農鳥」だよ。鳥に見えるよね。農鳥や農牛は名前の通り、農耕と結びついていて、その年の豊作がどうかを占ったり、苗を敷く時期を決めたりしたらしいよ。穂坂では鳳凰山の残雪が農牛の形に見えるよ。苗代(なえしろ)の初蒔き(もみまき)を始めていたらしいよ。

昔の人は自然現象をよく観察して、生活に活かしていたんだね。



修験者や雨乞いに行った村人もこの風景を見たのかな?雲海に浮かぶ薄削けの富士も神秘的です!

沢リ: 最近、鳳凰三山に雪が積もってきれいだよ。そーいえば、女夫石遺跡の近くに鳥の小池っていう池があるけど、鳳凰三山と関係のある伝説があるんだよね。

マキ: そうだよ。確かこんな内容だったよね。「穂坂は水の便が悪いから、村人が鳳凰山に雨乞い(あまこい)に行った。山の神様はその願いを聞いて、農牛と農鳥に池を作るように命じた。それが、牛池と鳥の小池で、これらの池のおかげで旱魃(かんばつ)から助かった。」という伝説だよ。

沢リ: こんな伝説が残るくらい鳳凰三山は神秘的な山なんだね。

マキ: 女夫石遺跡にも村があった平安時代には、鳳凰三山で修験(しゆげん)が行なわれていたことが分かっているから、女夫石遺跡に住んでいた人たちもきっと鳳凰三山に信仰の気持ちを持っていたんじゃないかな?

沢リ: 修験といえば仏教だよ。女夫石遺跡ではそんなことを示すものが発見されるかな?

マキ: さーどうだろうね?出てくれば面白いよね。でもこればかりは出てこないと単なる想像になっちゃうね。

沢リ: そんな想像も面白いけど・・・。(つづく)

地藏ヶ岳にはお地藏様がたくさん祀られています。あれ!よく見ると人が作ったものじゃないお地藏様があるよ!自然の力で作り出されたお地藏様が並んでいるね!

こんなところがあるなんて、韮崎の自然はスゴいな~。それにしても自然の力は偉大だね。自然の力=神様の力と考えてしまうのも分かる気がするね。

